

報道関係各位

不動産・住宅情報サイト『LIFULL HOME'S』より
「生活費が安い」「子育てしやすい」など
首都圏・近畿圏地域別「なんでも街ランキング」発表
—「治安がいい」「災害に強そう」な街1位は“東京”—

不動産情報サイト「LIFULL HOME'S」等の住生活情報サービスを提供する株式会社LIFULL（ライフル）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井上高志、東証第一部：2120）は、「2020年 LIFULLHOME'S 住みたい街ランキング」に続いて、「生活費が安い街」「子育てしやすい街」「治安がいい街」「災害に強そうな街」など、首都圏7万人、近畿圏3万人を対象にした「なんでも街ランキング」を発表いたします。



- ① 今後注目すべきエリアは“赤羽”と“北千住”！？
「生活費」「昼呑み」「シニア」「新参者」の4項目で上位獲得
- ② 街の安全性「災害への強さ」と「治安の良さ」では上位に差あり！
総合的に安全な街は「東京」「品川」

■LIFULL HOME'S総研総括コメント

平成の人気エリアで定番だった吉祥寺は、今回の調査で6項目に登場し、令和となった現在も依然人気が高いことがうかがえます。一方で、8項目中4項目で北千住、赤羽が上位（ベスト10位以内）に登場するなど、近年北千住や赤羽が徐々に人気を伸ばしており、令和の注目エリアになっています。これには、平成は吉祥寺のほか恵比寿や二子玉川など都心～城南・城西エリアに人気の街が集中する傾向が

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIFULL クリエイティブ本部 コミュニケーショングループ 広報担当
E-MAIL : press@LIFULL.com

強かったのが、近年にかけてスカイツリー効果や庶民的な暮らしやすさが評価されるようになり、その代表的・象徴的な城東・城北エリアの北千住や赤羽の人気が高まったからであると考えられます。

また、街の安全面について「治安」＝防犯性と、「災害」＝防災性の各方面から調査したところ、街と駅の規模や機能から東京、品川などのビッグターミナルが双方にランクインすると共に、「治安」については城南・城西エリアの高級住宅地を擁する街、「災害」については八王子、所沢など内陸部の事業集積地が挙げられ、「安全」に対する意識とイメージの違いが浮き彫りになりました。

「なんでも街ランキング」とは

「なんでも街ランキング」は、さまざまなテーマに対し、思い浮かぶ街を答えてもらいランキング化したものです。回答は単なるイメージではなく実際に知っている（足を運んだことのある）街の中から思い浮かぶ街を答えてもらったもので、首都圏、近畿圏それぞれのエリアごとに、上位10位まで結果をご紹介します。

◆生活費が安い街ランキング

順位	街	ポイント
1位	赤羽（東京都）	1,969点
2位	北千住（東京都）	1,741点
3位	小岩（東京都）	617点
4位	蒲田（東京都）	587点
5位	十条（東京都）	580点
6位	八王子（東京都）	577点
7位	綾瀬（東京都）	457点
8位	巣鴨（東京都）	431点
9位	高円寺（東京都）	403点
10位	川崎（神奈川県）	402点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e02>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w02>

「生活費が安い街」は、1位「赤羽」（東京都）、2位「北千住」（東京都）、3位「小岩」（東京都）となりました。都心へのアクセスが良い割に、庶民的な印象が強いエリアがランクインし、経済的にも心理的にも生活面でのハードルが低いイメージのあるエリアが上位に登場しているといえます。

1位の赤羽は「生活費」以外にも「新参者」「昼呑み」「シニア」でそれぞれ最上位に登場することから、「楽しく安心して暮らせる」というイメージが強いエリアであることがわかります。北千住、小岩、蒲田、十条、巣鴨などについては駅前に大きな商店街があって飲食店や日用品の物販店が多いことから、生活コストが抑えられるイメージに直結していると考えられます。

◆子育てしやすい街ランキング

順位	街	ポイント
1位	流山おおたかの森（千葉県）	157点
2位	武蔵小杉（神奈川県）	123点
3位	二子玉川（東京都）	107点
4位	浦和（埼玉県）	104点
5位	葛西（東京都）	96点
6位	海老名（神奈川県）	79点
7位	藤沢（神奈川県）	75点
8位	たまプラーザ（神奈川県）	72点
9位	吉祥寺（東京都）	71点
10位	豊洲（東京都）	64点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e08>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w08>

「子育てしやすい街」は、1位「流山おおたかの森」（千葉県）、2位「武蔵小杉」（神奈川県）、3位「二子玉川」（東京都）、4位「浦和」（埼玉県）と、一都三県がそれぞれランクインしました。首都圏の近郊～郊外で、駅の周囲が大規模開発され、生活利便性と居住快適性のバランスが整ったエリアが上位に登場しているといえます。

1位の流山おおたかの森は、駅周辺にマンションと生活利便施設が同時に開発され、医療機関や進学塾、様々な習い事に対応する施設も満遍なく揃っていて子育て世代にとっても人気のある新興住宅地に成長しています。同様の傾向にあるエリアとして2位の武蔵小杉以下、豊洲も上位に登場しています。また、二子玉川、浦和、たまプラーザなど、お受験に強いと言われる予備校や塾が数多く集積し教育熱心な家庭が多いとされるエリアもランクインしました。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIFULL クリエイティブ本部 コミュニケーショングループ 広報担当
E-MAIL : press@LIFULL.com

◆シニア世代が住みやすい街ランキング

順位	街	ポイント
1位	巣鴨（東京都）	222点
2位	吉祥寺（東京都）	92点
3位	赤羽（東京都）	77点
4位	浦和（埼玉県）	68点
5位	鎌倉（神奈川県）	59点
6位	北千住（東京都）	58点
7位	大宮（埼玉県）	57点
8位	横浜（神奈川県）	53点
9位	藤沢（神奈川県）	53点
10位	川越（埼玉県）	50点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e07>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w07>

「シニア世代が住みやすい街」では、1位「巣鴨」、2位「吉祥寺」、3位「赤羽」となりました。吉祥寺、浦和、鎌倉、藤沢、川越などについては、首都圏近郊～郊外で、駅周辺が整備され住宅地としても生活利便施設が整っている街として印象の強いエリアであることが上位になった要因であると考えられます。

赤羽はこの調査でも3位となり、JR線だけで6路線が乗り入れる交通利便性の良さと庶民的で暮らしやすい雰囲気などが高く評価されていると考えられます。

◆災害に強そうな街ランキング

順位	街	ポイント
1位	東京（東京都）	1,405点
2位	新宿（東京都）	359点
3位	大宮（埼玉県）	332点
4位	立川（東京都）	195点
5位	横浜（神奈川県）	191点
6位	浦和（埼玉県）	186点
7位	品川（東京都）	148点
8位	渋谷（東京都）	146点
9位	八王子（東京都）	135点
10位	所沢（埼玉県）	123点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e06>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w06>

近年の自然災害発生により多くの人の関心を集めた「災害に強そうな街」は、1位「東京」（東京都）、2位「新宿」（東京都）、3位「大宮」（埼玉県）と国や自治体の拠点となる施設が周辺に立地する街や、再開発によって新しい建物が駅周辺に立ち並んでいる街が支持を集めました。加えて、5位「横浜」、6位「浦和」、7位「品川」、8位「渋谷」なども首都圏屈指のビッグターミナルで、駅周辺には大規模オフィスビルが数多く建ち並んでおり、建物自体が強固であるだけでなく、防災体制も整っています。また立川、八王子が上位にランクインされたのは武蔵野野地の上に位置していて地盤が比較的強固なことに加え、立川広域防災基地などの防災関連施設が充実していることに起因するものと考えられます。

◆治安がいい街ランキング

順位	街	ポイント
1位	東京（東京都）	4,510点
2位	浦和（埼玉県）	986点
3位	田園調布（東京都）	845点
4位	自由が丘（東京都）	653点
5位	二子玉川（東京都）	643点
6位	吉祥寺（東京都）	577点
7位	品川（東京都）	510点
8位	銀座（東京都）	495点
9位	成城学園前（東京都）	491点
10位	たまプラーザ（神奈川県）	477点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e01>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w01>

「治安がいい街」は、1位「東京」（東京都）、2位「浦和」（埼玉県）、3位「田園調布」（東京都）となりました。一人暮らしや子育て世代は、交通や生活面で暮らしやすいかどうかに加えて安全性を重要視するケースも多く、「治安」は物件選びの際に重要なポイントです。

安全性＝日常の防犯性について、田園調布、自由が丘、二子玉川、成城学園前、鎌倉など高級住宅地を擁するエリアが上位に登場したのは居住者の属性イメージが反映された結果と考えられます。

1位の東京のほか、品川、銀座などは大商業地で、観光客を含めて人通りも極めて多く、それに応じた警備の手厚さが治安面での安心感につながっているようです。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIFULL クリエイティブ本部 コミュニケーショングループ 広報担当
E-MAIL : press@LIFULL.com

◆ジョギング好きが多く住んでいそうな街ランキング

順位	街	ポイント
1位	東京（東京都）	810点
2位	二子玉川（東京都）	763点
3位	駒沢大学（東京都）	734点
4位	吉祥寺（東京都）	277点
5位	大手町（東京都）	254点
6位	多摩川（東京都）	251点
7位	代々木公園（東京都）	227点
8位	九段下（東京都）	199点
9位	日比谷（東京都）	184点
10位	みなとみらい（神奈川県）	159点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e05>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w05>

今年開催される五輪に向け関心が高まる、「ジョギング好きが多く住んでいそうな街」は、1位「東京」（東京都）、2位「二子玉川」（東京都）、3位「駒沢大学」（東京都）となりました。

1位東京と5位大手町は皇居周辺の数多くのジョガーをイメージした回答と考えられますが、東京駅周辺には住宅はほぼ皆無で、住んで「いそうな」イメージが先行した結果となりました。

2位二子玉川および6位多摩川は多摩川河川敷、3位駒沢大学は駒沢オリンピック公園の存在がジョギングに結びついているようです。他にもお台場海浜公園や代々木公園、みなとみらいエリア、幕張稲毛シーサイドなど人気の高いランニングコースがあり、それらの最寄りの駅が上位に登場していて、2位以下はランニングコースの存在が反映された結果となっています。

◆新参者にやさしい街ランキング

順位	街	ポイント
1位	吉祥寺（東京都）	311点
2位	赤羽（東京都）	298点
3位	大宮（埼玉県）	252点
4位	上野（東京都）	223点
5位	北千住（東京都）	200点
6位	中野（東京都）	192点
7位	高円寺（東京都）	183点
8位	川口（埼玉県）	137点
9位	武蔵小杉（神奈川県）	134点
10位	船橋（千葉県）	132点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e03>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w03>

「新参者にやさしい街」は、1位「吉祥寺」（東京都）、2位「赤羽」（東京都）、3位「大宮」（埼玉県）と拠点性のある街がランクインしました。

「新参者」というと、進学や就職・転勤などで新しい街に暮らす際に、馴染みがなくても暮らしていけるかどうか重要なポイントになりますが、上位に登場する吉祥寺や北千住、中野などは、もともと周辺に大学や専門学校が多く、若年層が数多く住んでいて暮らしやすいイメージが強いエリアです。また、赤羽、大宮、船橋など都心にアクセスが良く駅の周辺に生活利便施設がたくさんあるエリアの駅も上位にランクインしており、近郊エリアで人口の流入が続き駅の乗降客数が順調に増加している駅の名前が並んでいます。

◆意外と昼飲みが楽しめる街ランキング

順位	街	ポイント
1位	赤羽（東京都）	3,610点
2位	上野（東京都）	1,189点
3位	新橋（東京都）	967点
4位	浅草（東京都）	821点
5位	新宿（東京都）	722点
6位	北千住（東京都）	505点
7位	東京（東京都）	490点
8位	大宮（埼玉県）	434点
9位	吉祥寺（東京都）	425点
10位	池袋（東京都）	406点

<首都圏版/関東> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20e04>

<近畿圏版/関西> <https://www.homes.co.jp/cont/data/item20w04>

「意外と昼飲みが楽しめる街」は、1位「赤羽」（東京都）、2位「上野」（東京都）、3位「新橋」（東京都）と都内近郊で、昼間から営業している居酒屋が多いイメージがあるエリアが上位に登場しました。

赤羽は「センベロの聖地」として雑誌やTVでも度々取り上げられる人気ぶりで、同じく上野はアメ横、新橋はガード下横丁、浅草はホッピー通り、新宿はゴールデン街など観光客も数多く訪れる人気の飲み屋街があります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIFULL クリエイティブ本部 コミュニケーショングループ 広報担当
E-MAIL : press@LIFULL.com

■調査概要

調査実施期間：2019年11月29日～2019年12月3日

調査対象者：18～74歳男女

首都圏は東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

近畿圏は大阪府、兵庫県、京都府の居住者を対象

調査方法：インターネット調査

有効回答者数：首都圏7万人／関西圏3万人

集計方法：実際の都府県×性×年代の人口構成比に合わせ、回収数にウェイトバックを実施

「街（駅）」の回答は、入力した文字から合致する候補を提示し、その中から1つを選ぶ選択式設問形式

分析：LIFULL HOME'S 総研

■LIFULL HOME'S 総研について（URL：<https://www.homes.co.jp/souken/>）

LIFULL HOME'S 総研は、より豊かで真に自由な住生活の実現のため、住まいに関わる独自の調査研究を行う LIFULL のシンクタンクとして2013年7月に設立いたしました。日本の「住むこと」がより豊かでもっと自由なものになるよう、『本当に住んで幸せな街 全国「官能都市」ランキング』や、調査報告書『住宅幸福論 Episode1 住まいの幸福を疑え』、『住宅幸福論 Episode2 幸福の国の住まい方 -日本・デンマーク住生活比較調査-』を発表するなど住まいの提供に関わる産業に対して、中長期視点・生活者発想での情報発信をしていきます。

■株式会社 LIFULL について（東証第一部：2120、URL：LIFULL.com/）

所在地：東京都千代田区麹町1-4-4

代表者：代表取締役社長 井上 高志

事業内容：不動産・住宅情報サイト「LIFULL HOME'S(ライフ ル ホームズ)」の運営等

設立年月：1997年3月

ウェブサイト：<https://LIFULL.com/>

LIFULLは「あらゆるLIFEを、FULLに。」をコーポレートメッセージに掲げ、現在はグループとして世界63ヶ国でサービスを提供しています。

主要サービスである不動産・住宅情報サイト「LIFULL HOME'S」をはじめ、空き家の再生を軸とした「LIFULL 地方創生」、シニアの暮らしに寄り添う「LIFULL 介護」、ママの子育てと仕事の両立を支援する「LIFULL FaM」など、人生・暮らしを豊かにするさまざまな領域に事業拡大しています。

LIFULL グループは、より多くの人が心からの安心と喜びを得られる社会の実現のため「世界一のライフデータベース & ソリューション・カンパニー」を目指します。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIFULL クリエイティブ本部 コミュニケーショングループ 広報担当

E-MAIL：press@LIFULL.com